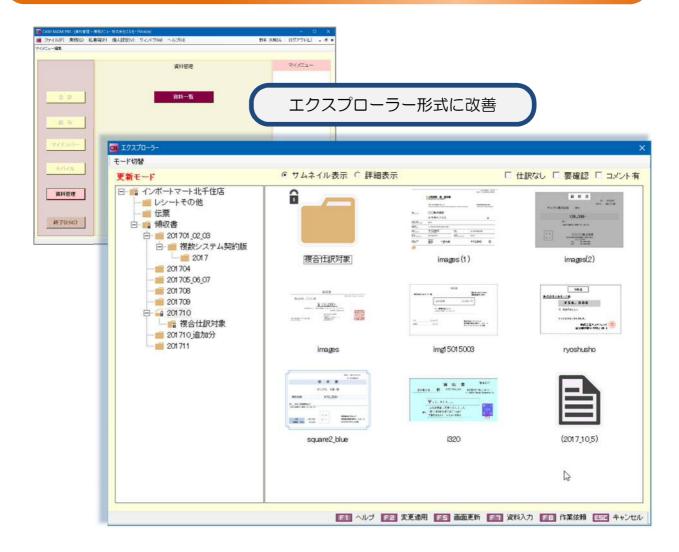
新·資料管理

ドラッグ&ドロップによる資料のアップロード・移動

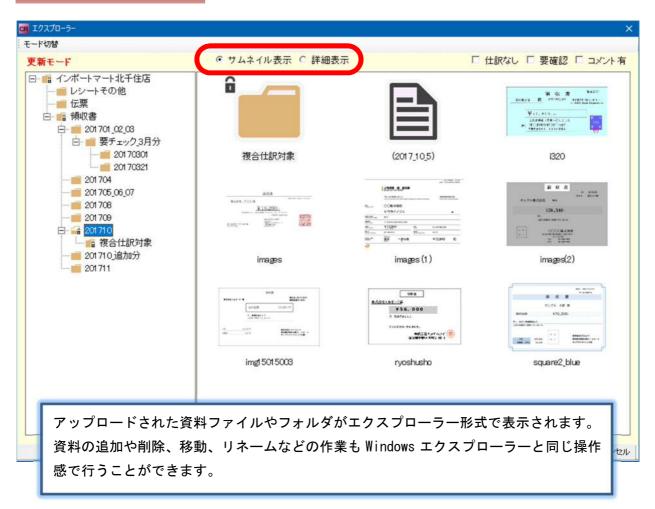
資料フォルダの階層化

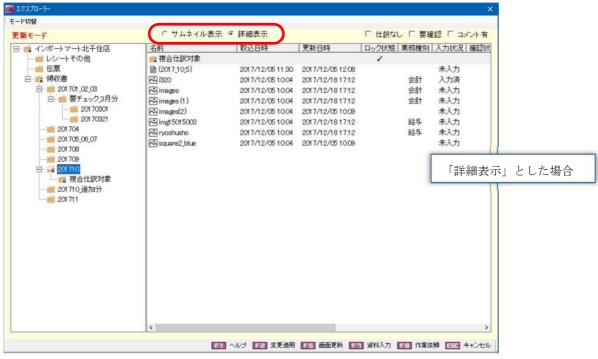
資料ファイルから「作業依頼(ワークフロー)」をダイレクトに作成

1つの仕訳に2つ以上の資料ファイルを関連付け

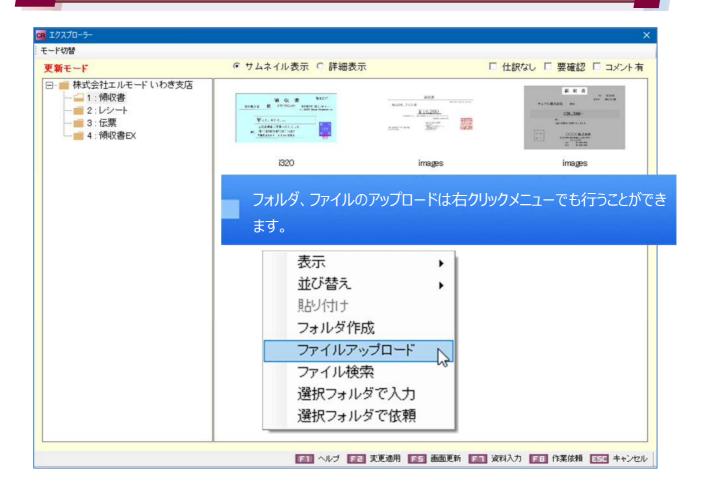


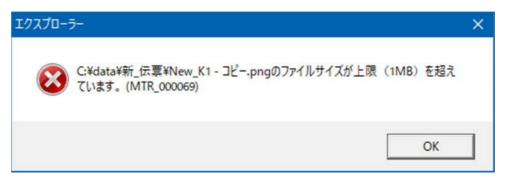
メイン画面









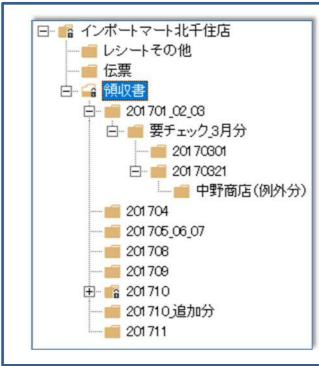


アップロードできるファイルのサイズは、従来と同様に「1 MB」が上限となります。 アップロード元のフォルダ内に上限を超えるサイズのファイルがある場合は、その都 度エラーダイアログが表示されます。

エラーに対し [OK] をクリックする事でそのファイル以外の規定内サイズのファイルがアップロードされます。

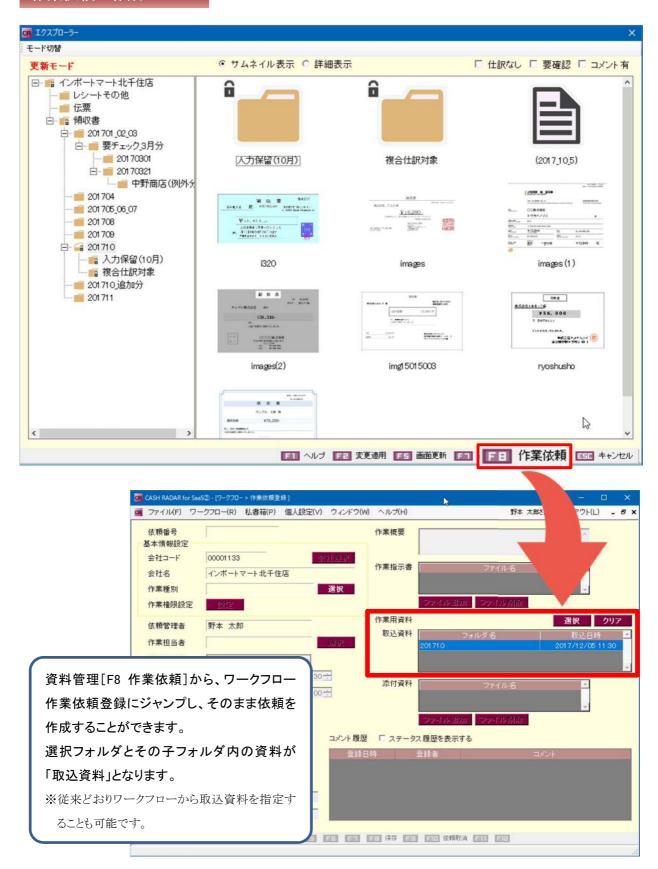
フォルダの階層化



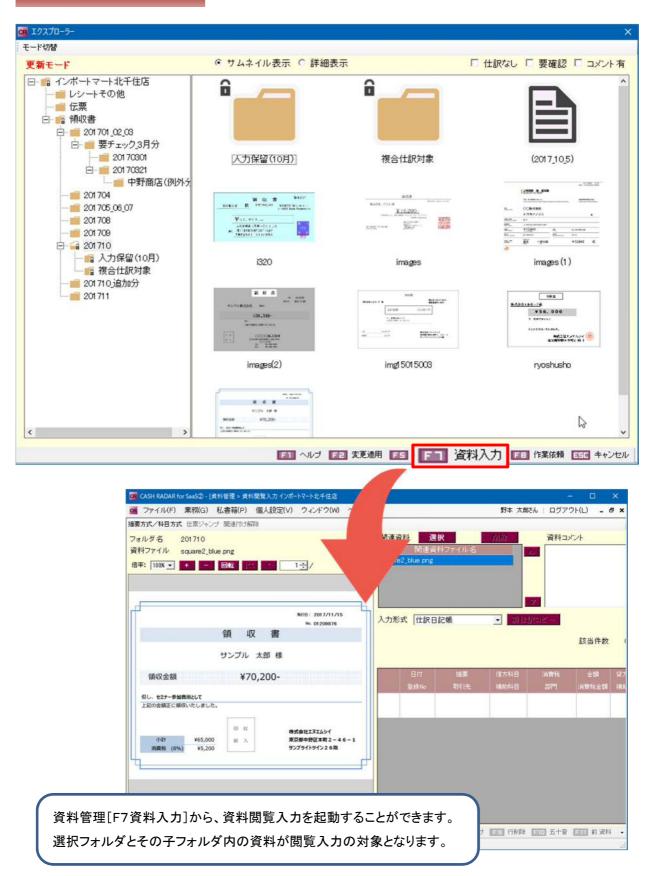


資料フォルダの中に子フォルダを作成することができます(最大5階層)。 親フォルダから作業依頼作成や資料閲覧入力を進めると、全階層の資料ファイルを一括で操作対象とすることができます。

作業依頼の作成



資料閲覧入力





複数ファイル関連付け



資料閲覧入力において「関連資料」を複数ファイルにすることができます。

この場合、1番目の資料ファイルは【メイン資料】、2番目以降は【根拠資料】として資料管理メニューで管理されます。



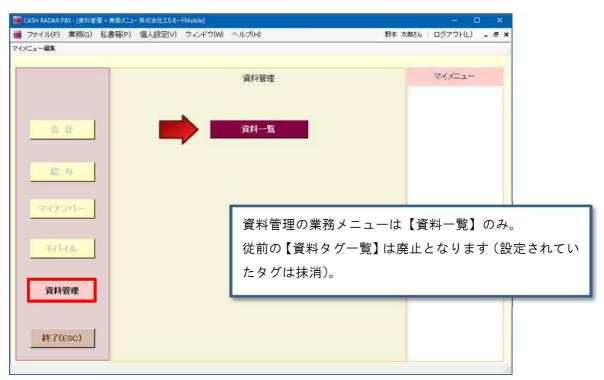
く資料管理エクスプローラー画面のサムネイル表示>

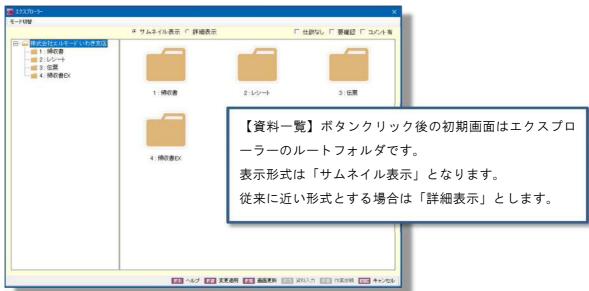
複数の関連資料ファイルとされたファイルは、資料管理メニュー において「メイン資料」の名称で表示されます。

メイン資料、根拠資料ともに資料管理メニュー内では画像の表示はされません。

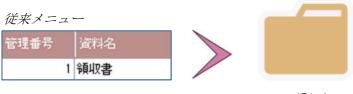
メニュー画面の変更点

資料管理【資料一覧】





従来メニューで作成された資料は、フォルダとして引き継がれます。

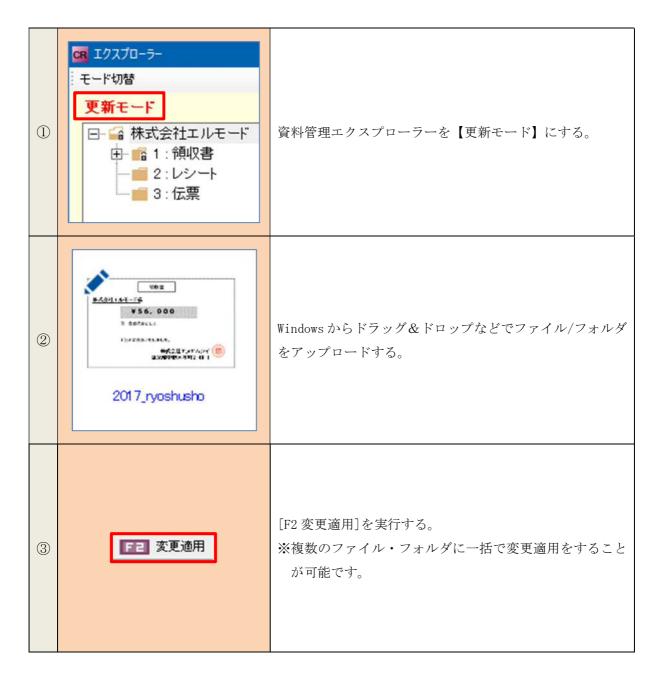


従来メニューにおける管理番号+資料名が、新メニューのフォルダ名称になります。

1:領収書

アップロードの流れ

資料管理【資料一覧】



移動や削除、名前の変更なども同様の流れで行います。



メニュー画面の変更点

会計【資料閲覧入力】



【資料閲覧入力】ボタンクリック後の初期画面は、資料一覧と同様のエクスプローラーのルートフォルダです。

表示形式は「サムネイル表示」となります。

従来に近い形式とする場合は「詳細表示」とします。



<ファイルアイコンのマーク一覧>

